



## 令和6年7月分 三河港 貿易概況（速報）の要旨

輸出総額は3, 398億円（対前年同月比0.7%の増加、比率ベース：2カ月ぶりの増加）、輸入総額は531億円（同59.6%の減少、7カ月連続の減少）であった。差引額は2, 867億円（同39.3%の増加）の輸出超過となった。

品目別では、輸出は「鉄鋼」などが減少したものの、「自動車」、「金属鉱及びくず」などが増加した。輸入は「荷役機械」などが増加したものの、「自動車」、「航空機類」などが減少した。

地域別では、輸出は「中南米」、「アジア」が増加、「北米」は減少した。輸入は「西欧」、「中東欧・ロシア等」が減少、「中南米」は増加した。

区分	輸出額	伸率	輸入額	伸率	差引額（▲は輸入超過）	伸率
三河港	3,398億円	+0.7%	531億円	▲59.6%	2,867億円	+39.3%
2カ月ぶりの増加		7カ月連続の減少				

概況品名			金額	伸率	概況品名			金額	伸率
輸出	増加品目	(1) 自動車	3,273億円	+0.9%	輸入	増加品目	(1) 荷役機械	2億円	+712.6%
		(2) 金属鉱及びくず	16億円	+30.1%			(2) 魚介類及び同調製品	4億円	+96.8%
		(3) その他の化学製品	35億円	+8.1%			(3) コバルト及び同合金	2億円	+444.1%
	減少品目	(1) 鉄鋼	33億円	▲27.2%		減少品目	(1) 自動車	431億円	▲62.2%
		(2) 有機化合物	41百万円	▲55.1%			(2) 航空機類	—	全減
		(3) 精油・香料及び化粧品類	8億円	▲5.1%			(3) 原動機	—	全減
	地域別動向		中南米、アジアが増加、北米は減少						西欧、中東欧・ロシア等が減少、中南米は増加

（参考）ドルレートは、159.77円（前年同月比12.3%、17.45円の円安）であった。

（注）月間ドルレートは、税関長が公示する相場を当該相場が適用された日数で加重平均したもの。

注）本資料中の「伸率」及び「増減表記」は、前年同期との比較による。